

## ■ 掲示板

## 第 2 回日本加速器学会年会・第 30 回リニアック技術研究会開催要項

1. 開催日：2005 年 7 月 20 日(水), 21 日(木), 22 日(金)
2. 会場：サンメッセ鳥栖
3. 主催：日本加速器学会  
リニアック技術研究会  
共催：佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター
- 後援：
4. 参加費：(プロシーディングス代を含む)  
一般 4000 円 学生 2000 円  
懇親会費：(会期中会場受付にて申し受けます。)  
一般 4000 円 学生 2000 円
5. 発表者資格：  
尚、今回の学会年会・リニアック技術研究会には学会会員でない方も自由に参加し発表出来ることを申し添えます。
6. 発表申込について  
受付開始：4 月 15 日(金)  
申込締切：5 月 14 日(土)  
申込方法：日本加速器学会ホームページを通して、お申込を受け付けます。  
URL <http://www.kasokuki.com/dai2kainenkai.html>  
トラブル回避の為、締切日直前の申込は、なるべく避けて下さい。  
発表形式：オーラルとポスターがあります。発表される発表形式を選択して下さい。  
発表番号通知：  
このメール末尾の様式に記載されているように、セッション名、キーワード、発表形式を選択し、要旨を付けて申込みください。FAX あるいは郵送の方はこのメール末尾の様式に従って記入の上お送りください。
7. プロシーディングス原稿提出方法  
原稿は一般講演 3 ページ以内、招待・特別講演 5 ページ以内です。  
書式の詳細は  
<http://www.kasokuki.com/dai2kainenkai/index.html> をご覧下さい。  
カメラレディーハードコピー 2 部を、必ず加速器学会事務局宛てに郵送して下さい。  
電子文書：ファイル形式は pdf 形式にし、ソースファイルとともに電子メールの添付ファイルとし

て下記メールアドレスにお送りください。

[ogawa@words-smile.com](mailto:ogawa@words-smile.com)

郵送の場合は CD-R あるいはフロッピーディスクにコピーしてハードコピーに同封してください。

原稿提出期限：6 月 18 日(土)

原稿送付先：日本加速器学会事務局内

第 2 回日本加速器学会・第 30 回リニアック技術研究会実行委員会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8-507

(有)ワーズ内

TEL : 03-5960-3488 FAX : 03-5950-1292

E-mail : [kasokuki@tree.odn.ne.jp](mailto:kasokuki@tree.odn.ne.jp)

## 8. プログラム

決定次第、ホームページ上に掲載。



佐賀県の花・くすのはな

## 9. 交通案内：

<http://www.kasokuki.com/dai2kainenkai/index.html>

会場周辺図及び主な宿泊施設は図の通りです。

全日程ともサンメッセ鳥栖が会場となります。

最寄の駅は JR 鳥栖駅です。

JR 鳥栖駅へは、JR 博多駅から特急で約 20 分、快速で約 35 分です。

サンメッセ鳥栖には無料の駐車場、また、会場近くには有料の駐車場がありますが、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

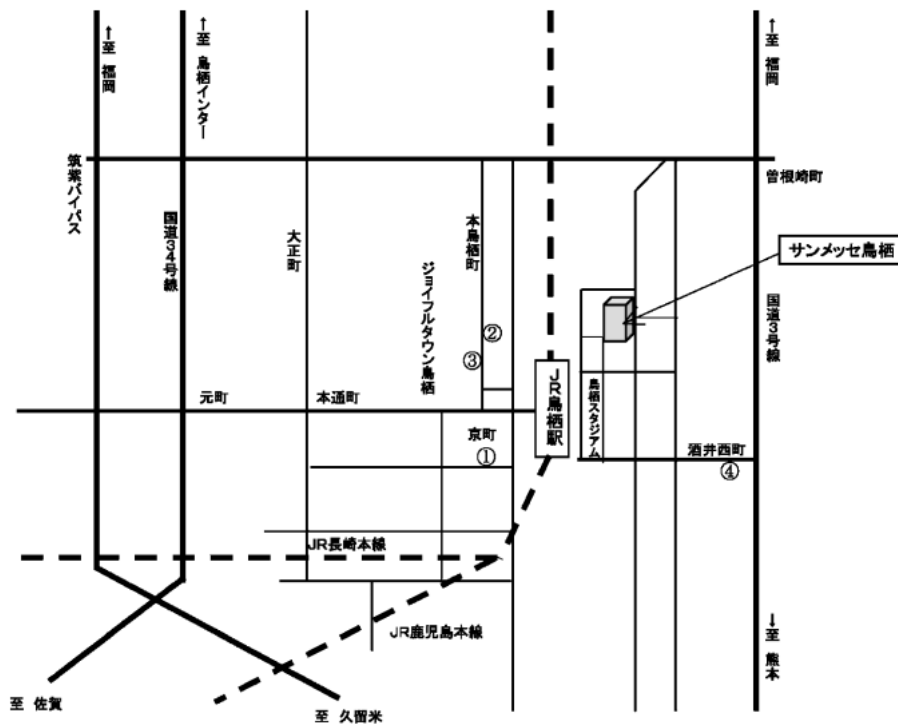
また、宿泊付き航空券を、比較のお安くご用意しました。ご希望の方はホームページ

(<http://www.kasokuki.com/dai2kainenkai/index.html>)

をご覧の上、所定用紙へご記入いただき、事務局・小川まで FAX (03-5950-1292) でお送りください。

尚、宿泊先のみの手配は、基本的には致しておりませんのでご了承ください。

## 鳥栖駅周辺宿泊施設



No.	名 称	電話番号	所 在 地
1	サンホテル鳥栖	0942-87-3939	鳥栖市京町781-1
2	プラザホテル鳥栖	0942-84-5050	鳥栖市本鳥栖町615-7
3	ステーションホテルマツザカ	0942-82-2012	鳥栖市京町724
4	ホテルビアントス	0942-82-8888	鳥栖市酒井西町789-1

## 第2回日本加速器学会・第30回リニアック技術研究会 《宿泊の御案内》

〈会期：平成17年7月20日(水)～7月22日(金)，場所：佐賀県鳥栖市〉

### ■お申し込み時の諸注意事項

- (1) 各ホテルにつきましては十分な部屋数を御用意致しておりますが、御希望のホテルが満室の場合、他のホテルを御案内させて頂く場合がございます。  
(お申込み先着順となります。)

### ■お申し込み方法

- (1) 別紙申込用紙に所定事項を御記入の上、必ず **FAX**にてお申し込み下さい。

◎お申し込みを承りました後、予約確認書及び旅行条件書など案内文書をお送り致します。

### ■お申し込み・お問い合わせ先

日本加速器学会事務局 小川紀子  
〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-62-8  
ビッグオフィスプラザ507 (有)ワーズ内  
TEL：03-5960-3488 FAX：03-5950-1292  
E-mail：kasokuki@tree.odn.ne.jp

### ■お申し込み締切日 **平成17年5月20日(金)必着**

### ■お取消料について

- (1) お申し込み後、お客様のご都合でご予約を取消される場合、旅行代理店より旅行代金に対して次に定める取消料を請求されます。  
(2) お支払い済みの場合、取消料を差し引きました代金が払い戻されます。  
(3) お客様のご都合で日程を変更される場合にも、下記の取消料がかかります。

取消日（出発日含まず）	取消料
21日前まで	無料
20～10日前まで	20%
9～2日前まで	30%
前日	40%
出発日当日	50%
無連絡不参加及び旅行開始後一部取消し	100%

## 航空券・宿泊申込書

★FAXにてお申込みください※お申し込み期限 平成17年5月20日(金)  
 FAX(事務局):(03)5950-1292

御 申 込 者	<p style="text-align: right;">平成__年__月__日</p> <p>御芳名: _____様</p> <p>ご所属名: _____</p> <p>勤務先電話: (_____) _____ - _____ &lt;内線&gt; _____</p>
<p>■ 航空便</p> <p>往路: 7月__日(____) 区間: _____ ~ _____ 出発時刻: _____ : _____ 頃</p> <p>復路: 7月__日(____) 区間: _____ ~ _____ 出発時刻: _____ : _____ 頃</p> <p>■ 御希望ホテル</p> <p>・プラザホテル鳥栖      ・サンホテル鳥栖</p> <p>・ステーションホテルマツザカ      ・ホテルピアントス</p> <p>第一希望 _____ 第二希望 _____</p> <p>■ 宿泊日数・客室タイプ</p> <p>7月__日(____) ~ <input type="checkbox"/> 1泊2日      <input type="checkbox"/> 2泊3日      <input type="checkbox"/> 3泊4日</p>	
御 送 付 先	<p style="text-align: center;">〒□□□-□□□□</p> <p>御住所 _____</p> <p>御芳名 _____様      ご所属先 _____</p> <p>電話番号 : (_____) _____ - _____ &lt;内線&gt; _____</p> <p>FAX番号 : (_____) _____ - _____</p>

国内外の関連会議情報

開催期日	行 事 名	開催場所	連絡先/URL	掲載巻・号
2005年 5/15-19	ICAPP2005	Seoul, Korea	http://www.icapp2005.org:8001/ index.html	
5/16-20	Particle Accelerator Conference: PAC05	Knoxville, Tennessee, USA	http://www.sns.gov/pac05/	
5/22-27	7th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-7)	Tokyo, Japan	isfnt7@fusion.naka.jaeri.go.jp http://isfnt.naka.jaeri.go.jp/	
5/25	量子ビームテクノロジー革命	日本学術会議大講堂		2・1
7/6-8	第42回アイソトープ・放射線研究発表会	日本青年館（東京都新宿区 霞ヶ丘町7番1号）	gakujutsu@jrias.or.jp http://www.jrias.or.jp/	1・3
7/12-15	19th International Conference on Numerical Simulation of Plasmas and 7th Asia Pacific Plasma Theory	Nara-Ken New Public Hall in Nara, Japan	http://www.tcsc.nifs.ac.jp/icnsp/ index.html	
7/20-22	第2回日本加速器学会年会・第30回リニアック技術研究会	サンメッセ鳥栖（佐賀県）	http://www.kasokuki.com	2・1
8/3-10	29th ICRC	Puna, India		
8/14-27	ALCPG SNOWMASS workshop (2005 International Linear Collider Workshop)	Snowmass, Colorado	http://blueox.uoregon.edu/~lc/alcpg/	
8/22-25	10th International Symposium on Microwave and Optical Technology (ISMOT2005)	福岡工業大学	http://ismot2005.fit.ac.jp	
8/29-9/1	加速器応用国際会議 (AccApp05: Accelerator Applications 2005)	The Island of San Servolo, Venice, Italy	http://AccApp05.infm.it	
10/2-6	水炉燃料国際会議	京都テルサ	http://www.nxo.jp/wrfpm/index.html	
10/9-13	GLOBAL2005	つくば研究都市	http://typhoon.tokai.jaeri.go.jp/ global2005/	

■量子ビーム・テクノロジー革命

—未来型社会・産業を拓く 21世紀の先端技術—

会 期：平成17年5月25日(水) 10:00-17:00

会 場：日本学術会議大講堂

主 催：日本学術会議 物理学研究連絡委員会, 核科学総合連絡委員会, 応用物理学研究連絡委員会

共催 (予定)：世界物理年日本委員会

日本原子力研究所, 鈾化学研究所, 鈾高エネルギー加速器研究機構, 鈾放射線医学総合研究所, 鈾物質・材料研究機構, 鈾日本物理学会, 鈾応用物理学会, 鈾日本原子力学会, 鈾日本中性子学会, 鈾日本放射光学会, 鈾レーザー学会, 鈾日本加速器学会, 鈾日本放射線化学会

後援 (予定)：内閣府, 文部科学省, 経済産業省, 他  
原子力委員会

鈾科学技術振興機構

朝日新聞, 毎日新聞, 読売新聞, 日本経済新聞, 産業経済新聞

協賛 (予定)：鈾日本電機工業会, 鈾日本原子力産業会議, 鈾日本化学工業協会

事務局 (予定)：鈾日本科学技術振興財団

プログラム(案)：

10:00-10:05 開会挨拶

10:05-10:30 来賓挨拶

10:30-12:00 基調講演, 特別講演

基調講演：有馬朗人 (世界物理年日本委員会委員長)

10:30~11:00

特別講演：黒川 清 (日本学術会議会長)

11:00~11:30

特別講演：未定 (産業界)

11:30~12:00

12:00-13:00 昼休み

パネル展示：量子ビーム施設紹介

13:00-15:00 講演会

永宮正治 (KEK/原研) (量子ビーム施設と利用研究)

13:00~13:30

田川精一 (阪大) (ナノテク・材料分野)

13:30~14:00

和田昭允 (理研) (生命科学)

14:00~14:30

未定 (産業界)

14:30~15:00

15:00-15:20 休憩

15:20-16:55

パネル討論：「量子ビームテクノロジーの未来を語る」

座長： 中村雅美 (日本経済新聞社編集局科学技術部)

パネリスト：小田公彦 (文科省審議官)

未定 (地方自治体代表)

西島和三 (持田製薬, 創薬への利用)

藤井保彦 (原研, 材料・ナノテク)

中野隆史 (群馬大, 医学研究)

16:55-17:00 閉会挨拶